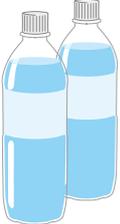
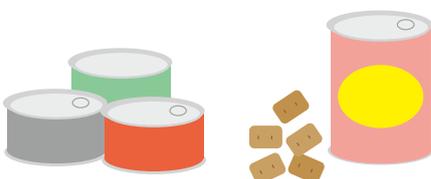




備蓄品の種類と量、場所を確認する

過去の地震では、避難所に行っても物資が不足していることがありました。

1週間、家族が生き延びるためにはどうするべきでしょうか。

<p>水</p>	 <p>おとな には ひつよう 大人は1日3ℓ必要。 とくに なつ ば しゅうよう 特に夏場は重要。 いっぽう おも ちゅうい 一方で重さに注意。</p>	<p>○あなたの家では、どれだけ飲料水を用意していますか。</p>	<p>○あなたの家で、必要な量はどれだけのですか。</p>
<p>食料</p>	<p>けいりょう で、たか みず ひ 軽量で、カロリーが高く、水や火を使わなくても食べられる物が良い。</p> 	<p>○あなたの家では、どれだけ食料を用意していますか。</p>	<p>○あなたの家で、必要な量はどれだけのですか。</p>
<p>衣類</p>	<p>せいけつ たも した ぎ か 清潔さを保つ下着の替えのほか、タオル、季節や天候によって、雨具や防寒具も必要。</p> 	<p>○真冬の雨の日にも地震が起きたら、何を持って行きますか。</p>	<p>○あなたの家で、必要な量はどれだけのですか。</p>
<p>日用品</p>	<p>み まも もの やくひん かいちゅうでんとう じょうほう 身を守る物、薬品、懐中電灯、情報入手手段、トイレ用品など、必要な物は多種類あります。</p> 	<p>○あなたの家では、非常用として持ち出す物がありますか。</p>	<p>○左記の物は、家のどこにありますか。</p>

持ち出しますか、

後で取りに来ますか。

避難の邪魔にならない分だけ

持つようにするのが原則です。

○上記の品物を組み合わせて、家族の避難の負担と
ならないよう、重さや大きさを考えて、最初に持ち出す物を決めてください。

◆備蓄品について、家族で話し合い感想を書きましょう。